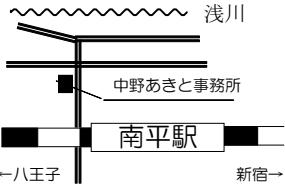




日本共产党市議会議員
中野あきと

みどりと清流

中野あきと事務所ニュース 発行責任者 小山敏正
〒191-0041 野市南平6-25-1 (南平ビル1階)
(電話・FAX 042-599-3350)



お立ち寄り下さい
中野あきと事務所
生活相談など
お気軽にして下さい

<https://midoritoseiryu.skr.jp>

1. 全ての世帯を対象にした下水道料金の減免、値下げを行うこと。
2. 介護、障害者施設への直接支援、従来の支援金の上乗せを行うこと。
3. 工事請負及び委託事業の報酬下限額を引き上げ、建設労働者、委託事業者の賃金の引上げを進めるとともに、市役所で働く非正規会計年度任用職員の賃上げ、そして正規化を進めること。
4. キャッシュレス決済によるポイント還元事業以外の方針による支援策を行うこと。
- 物価高騰から
市民の暮らしを守る緊急申し入れ

日本共产党市議団は8月29日、日野市に対し「物価高騰から市民を守る」「猛暑から市民のいのちと暮らしを守る」の二つの緊急申し入れを行い、青木奈保子副市長が対応しました。二つの申し入れ項目を紹介します。

日本共产党市議団 物価高騰と猛暑対策で市長に申し入れ



<9月市議会> 中野あきと市議の一般質問

データセンター建設など相次ぐ大規模土地利用転換の動きにどう立ち向かうのか

今こそ、日野のまちづくりをめぐる歴史と教訓、到達点に学び、生かすとき

日野のまちづくりは、大企業・工場における公害問題、南部丘陵地域の乱開発問題、工場跡地における巨大マンション建設問題などの教訓から「住みよいまちづくり指導要綱」を制定し、さらに「環境基本条例」「まちづくり条例」を制定しながら進められてきました。

いま、起こっている巨大データセンターの建設問題は、地域の住環境を守る・調和を図るという点においても、また今日世界的に緊急・重要なテーマになっている気候変動対策という点からも、日野のまちづくりに新たな問題を提起しています。

今こそ、歴史的なたたかいを通じてつくられてきた全国的にも先進的な「環境基本条例」「まちづくり条例」の真価を、存分に発揮するとき。また、さらに進化・アップデートを図るときです。

以上の趣旨で一般質問を行います。

詳細は次号でお知らせします。



1. 生活保護受給者、低所得者等が、電気料金の心配なくエアコンを使用できるようにするための経済的支援を行うこと。
2. 学校施設の最上階の天井や窓の断熱改修を、迅速に進めること。
3. 給食調理室の空調設置を早急に行うこと。
4. 小中学校プールの遮熱対策、ミストシャワーの設置等、猛暑対策を強化すること。
5. 都制度をできない訪問看護事業所や障害児(者)への訪問看護事業所や市独自の猛暑対策の支援を行うこと。
6. 木陰が少ない公園には、子どもや家族連絡など公園利用者が安心して利用できるよう、シェードを張るなど暑さ対策を講じること。
7. 猛暑による農産物、生産費用への影響を調査し、必要な支援を行うこと。



恒例、南平の熊野神社の祭礼が9月6日と7日に行われました。両日とも好天に恵まれにぎわいました。7日には神輿が南平6, 7, 8との丁目などを巡回しました。



猛暑から 市民とくらしを守る緊急申し入れ

今年も南平8丁目の 熊野神社で祭礼

短信

夏の高校野球で初優勝し、県民を歓喜させた沖縄尚学高校。野球部OBが応援した『チヨンダラー』が高野連から注意を受け、決勝戦ではその姿を消したことにはあまり知られていない。

▼『チヨンダラー』は沖縄の伝統芸能である。顔のペイントと民族衣装が注意の対象らしいが、これは沖縄に対する差別ではないのか。何で民族衣装までダメなのか▼大健闘した京都国際高校の校歌に、SNSで差別的な書き込みが行われていた。同校のルーツは京都朝鮮中学で校歌は韓国語。だからダメなのか。立教大学の「ゼントボール」のように、英語の校歌や応援歌なども歌い継がれているではないか▼外国人を排除するような書き込みが飛び交つた先の参院選。まるでかつての日本をなぞつているようで尋常ではない▼関東大震災のおり「朝鮮人が井戸に毒を入れた」などの流言が広まり、多くの朝鮮人や中国人が虐殺された。いったん大災害が起きたときには、「こんな事態が再現されかねない」という昨今の風潮が恐ろしい▼東京都はこの虐殺事件を「東京の歴史に拭うことのできない汚点」とし、横綱町公園に追悼碑を建立。歴代知事は追悼文を送付してきた▼これを拒み続ける小池百合子都知事、「追悼文復活」を求めて共産党都議団など、3会派37人が共同で申し入れを行った▼外国人差別を許さない焦眉の問題で、都議会の3割にあたる議員が共同活動。心強いかかりだ。(K)

市民の切実な願い実現へ 中野あきと市議が決算委員会 で質疑、積極提案を行います

チェック機能の向上を目指す議会改革の一環として、今回から、9日間にわたりて市議会全員参加で行われている一般会計・特別会計の決算委員会が行われます。

中野市議は、市財政の問題から、物価高騰対策、区画整理事業、市立病院の問題まで、市民の切実な願い、寄せられた声を踏まえ、論戦・提案を行います。

以下、質疑事項を紹介させていただきます。

ぜひ、ご意見をお寄せください。

- 質疑事項
- 人事院勧告を受けた給与増に見合う普通交付税の増額を
- 地方自治に反する「ふるさと納税」の実態
- 公契約制度の拡充による賃上げと事業者支援を
- 財政非常事態宣言解除はその破綻を示すもの
- 生活保護・医療扶助と長期入院問題
- 公共施設等の小規模修繕事業の対象拡大を強化
- 市施行・組合施行の区画整理事業をめぐる課題
- 命を守る皆としての市立病院――いま、全力で支えるとも



高幡不動駅南口
休めるベンチを
買い物や病院など高幡不動駅には、1週間に何回も行きます。駅の周りにはベンチなど気軽に休める場所が少なく、猛暑の中辛いことが度々あります。京王ストアの車道寄りの所などにベンチを置いてくれたらいなと思います。

南平（N）

～実現しました～ 高齢者世帯などのエアコン購入費補助

東京都は、8月30日から熱中症リスクの高い高齢者・障害者が省エネ効率の高いエアコンを購入した場合の実質値引き（東京ゼロエミポイント）を1万円から8万円に引き上げると発表しました。

日本共産党都議団は、酷暑の中、熱中症で亡くなる方の多くが、エアコンが無かったり壊れて使えなかった実態を示し、エアコン購入・設置・電気代などの支援を求めてきました。

今年5月23日、および8月6日には熱中症対策の申し入れをし、今年6月の都議会（第2回定例会）でも、エアコン購入・設置・電気代への経済的支援を求めました。

また、2022年第3回定例会では「熱中症から都民を守るためのエアコン購入・使用を支援する条例提案」を行い、今年の予算委員会では、低所得世帯へのエアコン購入補助20億円の予算組替提案もしています。

今回の制度拡充は、都民の運動と力を合わせて実現した成果ですが、自己負担なしで設置するにはさらなる拡充が必要です。

都議会議員 清水とし子



《東京ゼロエミポイント》

あらかじめ都に登録している店舗でないと利用することができません。購入前に、登録販売店かどうかをご確認ください。（日野市内27店舗）助成金の申請は登録販売店が行います。申請書類や対象等の詳細は販売店にご相談ください。

●問い合わせ 東京ゼロエミポイント コールセンター
フリーダイヤル 0120-083-255

【無料法律相談日】2025年10月

（お申込み）042-582-1042
わたなべ三枝・清水とし子事務所

- 2日（木）午後6時～8時 岡田じゅん子事務所
- 9日（木）午後1時～3時 市役所6階共産党控室



市政で起こったこと、そしてこれから

【第9回】最終局面に入った川辺堀之内区画整理事業①

今回、「河内王国の大罪」たかはた保育園民営化事業をめぐつて②を掲載する予定でしたが、川辺堀之内区画整理事業に関する特別委員会が最終局面に入っていることを踏まえ、2回にわたりその経過と結果をお伝えします。

中野あきと

昨年12月市議会で議決・設置された「川辺堀之内区画整理事業の課題解決を目指す特別委員会」は、その後7回にわたり検討・審査を経て、現在、各会派・委員による提言案が提出されるに至っています。

今後、それぞれの提言案を委員会としての提言にまとめるべく調整が行われ、9月25日、最終の特別委員会を経て、市長に提言することになります。

日本共産党市議団からは、ちかざわ美樹市議と中野あきとが委員として参加し、実態解明に努めながら、①責任論、②再発防止、③チェック機能強化、④残事業、⑤助成金支出の妥当性に関する提案を行ってきました。

その詳細は、次号でお知らせします。（続く）

